

## 京都市原子力防災訓練について

### 1 日時

令和 3 年 11 月 21 日(日) 午前 10 時 30 分～午前 11 時 30 分(左京区広河原地域)

11 月 26 日(金) 午前 10 時 30 分～午前 11 時 30 分(左京区久多地域)

### 2 実施場所及び訓練内容

#### (1) 緊急放送訓練

##### ア 実施場所

左京区の U P Z 2 地域(左京区久多地域及び広河原地域)に設置している屋外スピーカー及び全世帯に配布している防災ラジオ

##### イ 訓練内容(別添 7-②参照)

(ア) 「原子力災害発生時の対応について」等を配布

(イ) 原子力災害発生初期に想定される放送文を屋外スピーカー・防災ラジオにより伝達し、各世帯における聴取状況に関するアンケート調査を実施

#### (2) 避難時集合場所開設訓練

##### ア 実施場所

(ア) 元久多小中学校体育館(左京区久多地域)

(イ) 元堰源小学校体育館(左京区広河原地域)

##### イ 訓練内容

市職員による会場設営及び運営手順(受付、健康状態の確認、安定ヨウ素剤チェックシートの記入、安定ヨウ素剤の配付・服用場所等)のシミュレーションを実施

### 3 実施結果

#### (1) 緊急放送訓練

ア アンケート調査結果 ※防災ラジオ又は屋外スピーカーのうち、いずれか聞き取れた方をカウント

(ア) 左京区広河原地域(回答世帯数 21 世帯)

- |                     |               |
|---------------------|---------------|
| ① 聞き取れた             | 19 世帯 (90.5%) |
| ② 聞こえたが、内容は理解できなかった | 2 世帯 (9.5%)   |
| ③ 聞こえなかった           | 0 世帯 (0.0%)   |
| ④ 放送時不在             | 0 世帯 (0.0%)   |

(イ) 左京区久多地域(回答世帯数 49 世帯)

- |                     |                            |
|---------------------|----------------------------|
| ① 聞き取れた             | 16 世帯 (32.7%) (不在除く 69.6%) |
| ② 聞こえたが、内容は理解できなかった | 6 世帯 (12.2%) (不在除く 26.1%)  |
| ③ 聞こえなかった           | 1 世帯 (2.0%) (不在除く 4.3%)    |
| ④ 放送時不在             | 26 世帯 (53.1%)              |

### 【緊急放送訓練に関する主な意見】

- ・ 屋外スピーカーの音声は、山間など聞く場所によっては、山びこのように反響してしまい、聞き取りにくかった。風向きによってもはっきりしない。
- ・ 耳が遠いとはっきり聞き取れない。
- ・ 屋外スピーカーのサイレン音はよく聞こえたが、音声の内容は少し聞き取りにくい。
- ・ 発生時の対応（保存版）はわかりやすいのでありがたい。 など

## (2) 避難時集合場所開設訓練

### ア 実施結果

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、地域住民が広く参加する集合型ではなく、発災時、現地で活動する区役所・出張所の職員、消防局職員等を中心に、現地到着から避難時集合場所の開設及び受入れの開始までの一連の流れについて、シミュレーションを行った。

発災時に開設要員として派遣する想定の人数（区役所職員等4名／1箇所）で会場設営を行い、現場到着から約15分で受入れの準備が完了した。

### イ 訓練参加者（延べ人数）

- |                                   |      |
|-----------------------------------|------|
| (ア) 地域住民（自主防災会・自治振興会の役員及び消防団員等）   | 計10名 |
| (イ) 市職員（左京区役所・出張所・消防局・防災危機管理室の職員） | 計14名 |

### <避難時集合場所開設訓練の様子>



<避難時集合場所レイアウト図（左京区広河原：元堰源小学校）>

